科目ナンバリング	U-LAS06 20026 SJ42						
授業科目名 <英訳>	国際政治論基礎ゼミナール Introductory Seminar on International Politics			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授　　齋藤　嘉臣		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	法・政治・経済(各論)		使用言語	日本語	
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナール（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・後期	曜時限	月3	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

国際政治の歴史に関連する基礎的な文献を輪読し、参加者全員で討議を深めることで、国際政治および外交史に対する理解を深めることが目的である。扱うテーマは参加者の関心にもよるが、近現代の国際政治史（外交史）に関するものである。また、その後参加者の研究関心に応じて個別の研究報告を行うことを予定している。

[到達目標]

国際政治の歴史について、自らの研究を行うための視座について涵養する。

[授業計画と内容]

第１回　オリエンテーション
第２回　割当決め、その他
第３回　テキスト報告・個別報告１回目
　　…
第１３回　テキスト報告・個別報告１１回目
第１４回　最終総括

国際政治史に関する研究書を輪読する。文献を基に担当者が研究成果を報告した後に、参加者全員で議論を深める。

具体的には、担当者による担当箇所の報告（20分）、担当箇所を基にした自由研究報告（20分）を行い、その後に議論を行う。

なお、最終的には個別報告とその関連分野につき、レポートとして提出することが求められる。

（授業回数はフィードバックを含め全15回とする）

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

レポート　５０％
平常点・議論への貢献　50%
（個別報告、出席自体は評価対象でない。3回以上欠席の学生は単位を付与しない）。
詳しくは授業中に説明する。

国際政治論基礎ゼミナール(2)へ続く↓↓↓

国際政治論基礎ゼミナール(2)

[教科書]

小川 浩之/板橋 拓己/青野 利彦 『国際政治史－主権国家体系のあゆみ』（有斐閣）

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

ゼミ後には、ゼミ中に行われた議論をふまえ、指定された参考書等にあたり個別研究を進めること。

[その他（オフィスアワー等）]

国際政治史・外交史に対する関心を持ち、研究意欲があれば、誰であっても歓迎する。